

序章 延命公園基本計画の概要

- 1. 基本計画改定の背景と目的 3
- 2. 基本計画の概要 3
- 3. 基本計画の構成 7

序章 延命公園基本計画の概要

1. 基本計画改定の背景と目的

延命公園は、昭和15年に開設され、市内中心部という恵まれた場所に位置するとともに、緑豊かで広大な敷地を有し、動物園や体育館が整備されるなど、魅力あふれる総合公園として市民に親しまれています。

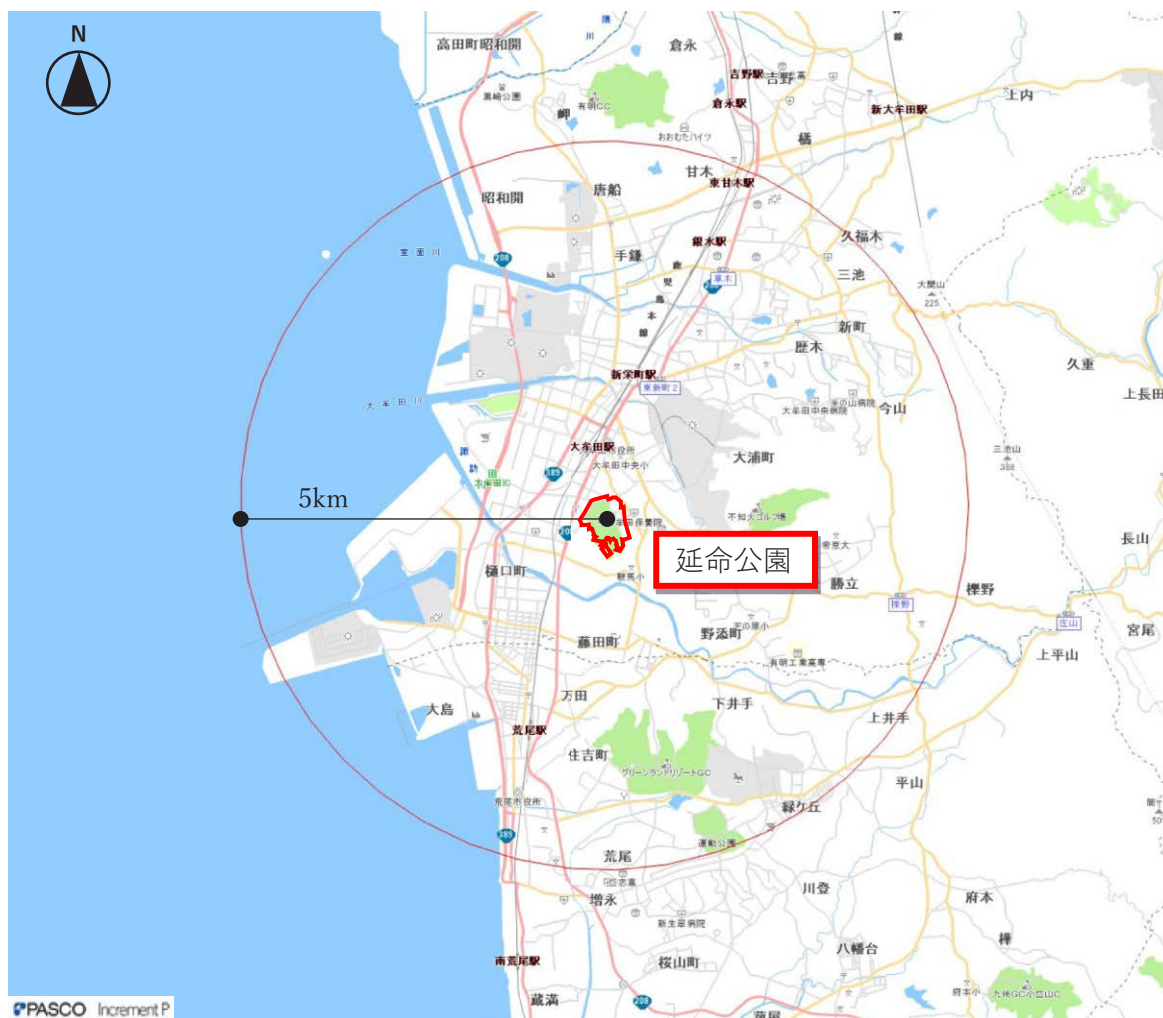
その後、平成元年3月に延命公園基本計画を策定し、お花見広場や青空ステージの整備、動物園に繋がる園路の整備など、公園の利便性の向上に努めています。

現在は、(仮称)総合体育館の整備や延命配水池の更新、ともだちや絵本美術館の整備が進んでいます。

このようなことから、これらの事業が今後、効果的に連携し、更なる延命公園の魅力向上に繋がるよう基本計画の見直しを行うものです。

2. 基本計画の概要

(1) 延命公園の位置



延命公園位置図

(2)計画改定の視点

基本計画を見直すにあたり、現計画の策定経緯を踏まえ、次の３つの視点から見直しを行うこととします。

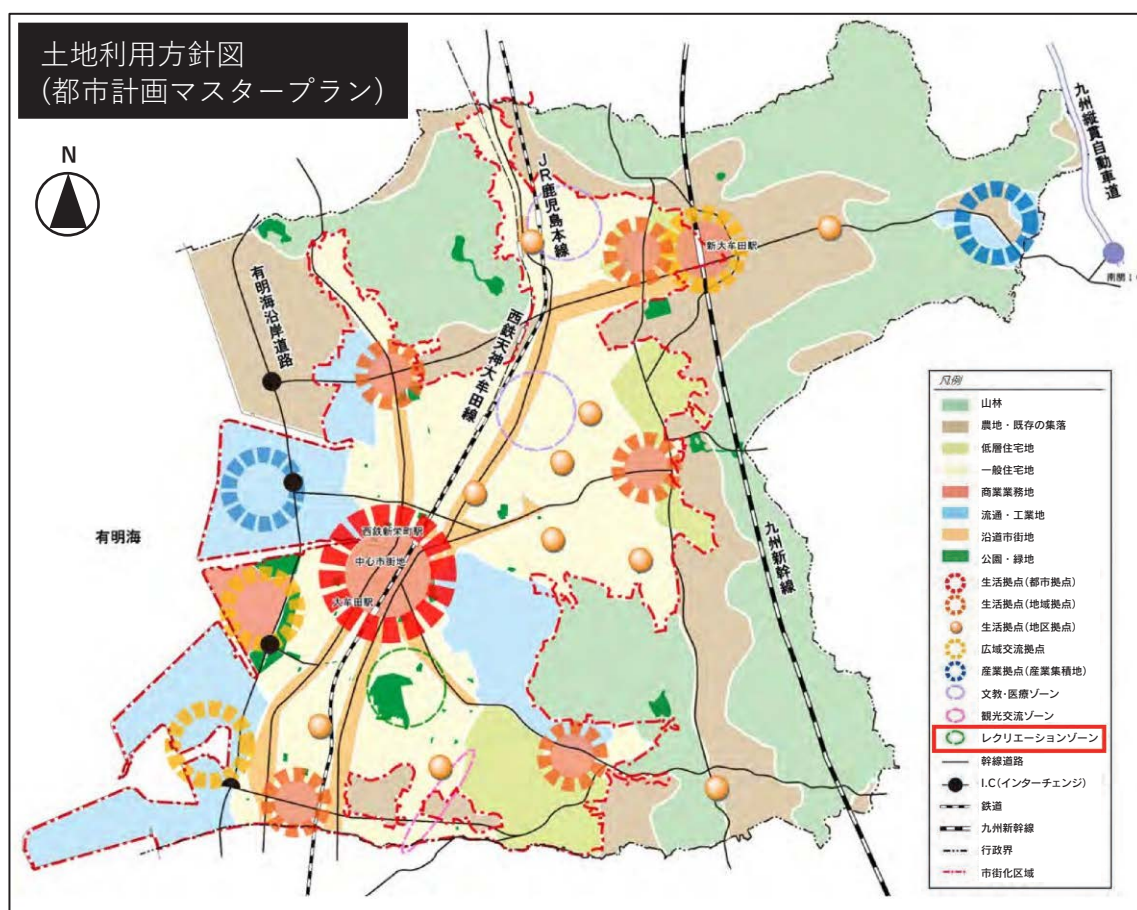
①拠点づくり

延命公園は、以下に示す市の計画において、「レクリエーション」の拠点として位置づけられ、その機能が求められています。

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略：賑わい交流拠点創出プロジェクト（憩いとスポーツ・レクリエーション活動の中心）
- ・都市計画マスタープラン：レクリエーションゾーン
- ・立地適正化計画：レクリエーションゾーンの形成

また、「景観計画」においては「景観重要公共施設」として位置づけられており、レクリエーションの拠点づくりとともに、地域の特色ある景観形成が求められる場です。

そこで、計画の見直しにあたっては、レクリエーションの拠点とするとともに特色ある景観形成に寄与する整備内容の検討を行います。



②様々なニーズに対応する計画

近年の急速な人口減少や少子高齢化、社会情勢の変化、様々な災害の頻発により公園に求めるニーズも変化し、多様な機能が求められています。

そこで、計画を見直すにあたり、延命公園に対する利用者ニーズ調査を行って広く意見を集め、計画に反映していくものとします。

③一体的な空間の創造

現在、延命公園周辺では、市民体育館の建て替えや延命配水池（展望所）の更新、ともだちや絵本美術館の整備が進められており、今後、現計画時とは異なる空間構成となります。

また、計画はしたものの整備が進まなかった、あるいは必要が生じて置き換わった施設等により、市内中心部のまとまった緑のランドマークとしての公園が一体的な空間となっていない状況です。

そこで、現基本計画を基に整備が行われ、その結果生み出された延命公園の現在の環境特性、空間特性について整理し、周辺整備計画も反映させていくとともに、より一体的な緑の空間となるような計画を検討します。

(3)計画改定のフロー

計画の改定を進めるにあたり、市民ニーズの把握、専門家の意見を踏まえた計画の立案が必要となるため、以下のフローに沿って行います。

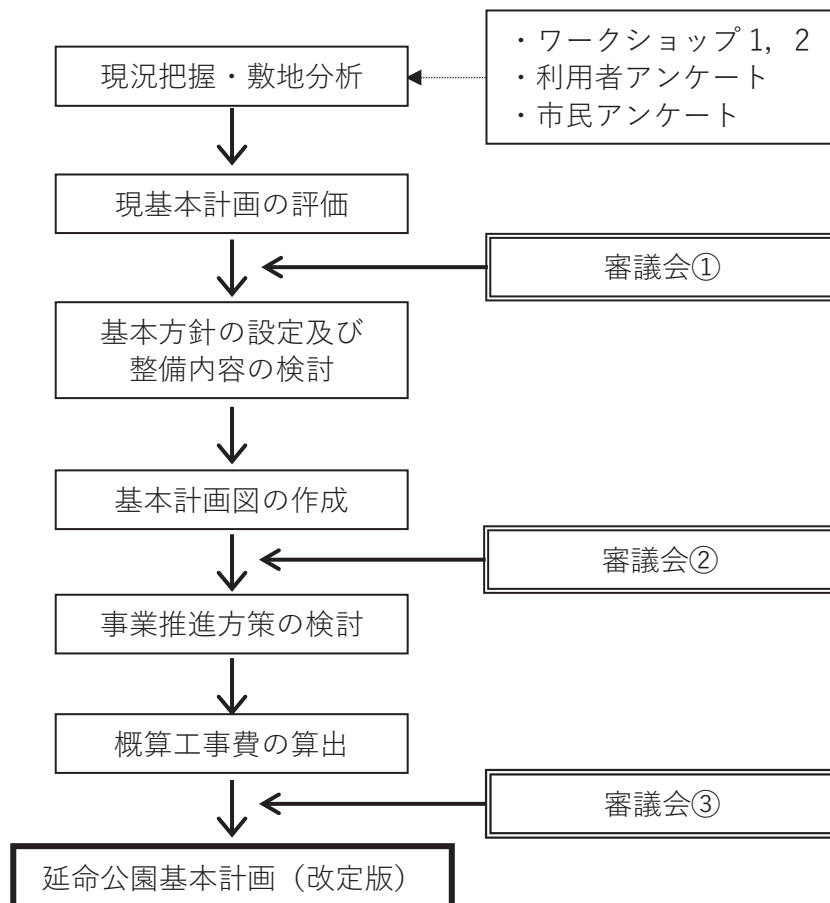
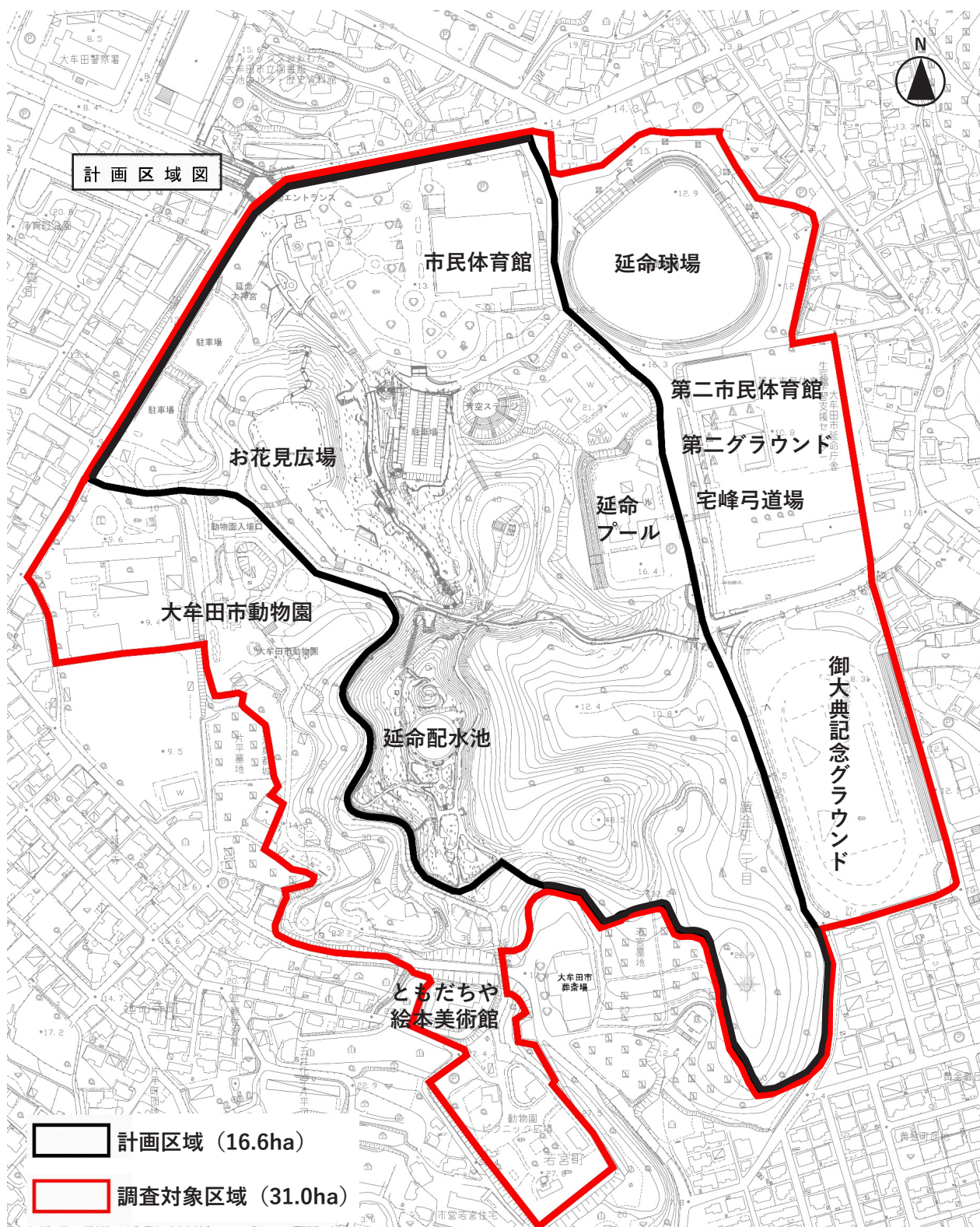


図 計画改定のフロー

(4) 計画区域の設定

計画区域と調査対象区域は下記のとおりとします。



3. 基本計画の構成

序 章 延命公園基本計画の概要

- ・ 基本計画改定の背景と目的
- ・ 基本計画の概要と構成

第1章 延命公園の概要と現状分析

- ・ 公園の沿革
- ・ 現況の把握
- ・ 利用状況及び公園利用者等の意向

- ・ 現況の課題と解決策

第2章 基本方針の設定

- ・ 現基本計画について
- ・ 上位・関連計画

- ・ 基本方針の設定

第3章 基本計画の策定

- ・ 基本方針に基づく整備イメージ

- ・ ゾーニングの検討
- ・ 既存施設活用と新規導入施設の検討
- ・ 動線計画の検討

- ・ 民間活力導入に向けた検討

第4章 基本計画図の作成

- ・ 計画図及び鳥瞰図

第5章 実現化に向けた方策

- ・ 事業スケジュールの検討
- ・ 概算事業費の算出

- ・ 管理運営方針の検討

